

「国際化時代のポリエステル樹脂総合分析」 目次

第1章 飽和ポリエステル樹脂の業界構造

1. 飽和ポリエステル樹脂の種類と市場規模
 - 1.1 飽和ポリエステル樹脂の原料と製品の関係
 - 1.2 飽和ポリエステルの需給と価格
 - (1) 供給の動向
 - (2) 輸出入動向
 - (3) 価格推移
 - 1.3 主要品目の市場規模
 - 1.4 主要品目の課題と今後の展望
2. 国内メーカーの事業展開
 - 2.1 飽和ポリエステル関連品目のメーカー別能力
 - 2.2 ポリエステル関連の主な提携関係
 - 2.3 主要メーカーの事業展開
 - (1) 旭化成
 - (2) クラレ
 - (3) 帝人
 - (4) 東洋紡績
 - (5) 東レ
 - (6) 三井化学
 - (7) 三菱化学
 - (8) ユニチカ

第2章 世界の飽和ポリエステル原料・製品の需給

1. 飽和ポリエステル原料
 - 1.1 世界のPTA, DMT生産能力と需要
 - 1.2 世界のエチレングリコール生産能力と需要
 - 1.3 日本メーカーの海外進出
 - (1) 三井化学
 - (2) 三菱化学
 - 1.4 飽和ポリエステル原料価格
2. 飽和ポリエステル製品
 - 2.1 ポリエステル製品の市場規模
 - 2.2 主要製品の動向
 - (1) ポリエステル繊維
 - (2) ボトル用PET樹脂
 - (3) PETフィルム
 - (4) PBT, 強化PET

第3章 PETボトル

1. ボトル系ボトルの発展経緯
2. ボトル用PET樹脂の供給動向
 - 2.1 ボトル用PET樹脂の供給構造と生産能力
 - 2.2 供給推移(国産, 輸入)
3. PETボトルの需要動向
 - 3.1 PETボトルの用途別需要推移
 - 3.2 ボトル用PET樹脂の需要構造変化
4. 清涼飲料用PETボトルの需要分析
 - 4.1 清涼飲料の需要動向
 - 4.2 清涼飲料用PETボトルの種類と種類別需要動向
 - 4.3 清涼飲料用PETボトルの需要動向
 - (1) 種類別需要推移
 - (2) アセプティックの動向
 - (3) ホットウォーマー用耐熱・バリアーボトル
 - (4) 容量別生産動向
5. その他用途の需要の需要動向

- 5.1 清涼飲料を除く食品用
- 5.2 非食品用
6. 成形加工メーカー
7. PETボトルの需要予測
8. ボトル用PET樹脂の価格動向
9. 日本のボトル用PET樹脂の特徴と次世代触媒の開発
 - 9.1 日本のボトル用PET樹脂の特徴
 - 9.2 次世代触媒の開発動向
10. PETボトルの高機能化
 - 10.1 紫外線バリアー
 - (1) 紫外線バリアーの改良方法
 - (2) 主な紫外線バリアーPET樹脂の動向
 - 10.2 ガスバリアー性の改良
11. PETボトルのリサイクル
 - 11.1 PETボトルの軽量化
 - 11.2 PETボトルリサイクルの発展経緯
 - 11.3 主な再生処理施設
 - 11.4 PETボトルのリサイクルシステム
 - (1) マテリアルリサイクル
 - (2) ケミカルリサイクル
 - 11.5 再生PET樹脂の用途開拓動向

第4章 ポリエステルフィルム

1. 供給の動向
 - 1.1 国内PETフィルムメーカーの生産能力
 - 1.2 PETフィルムの供給動向
2. メーカー動向
 - 2.1 東レ
 - 2.2 帝人デュポンフィルム
 - 2.3 三菱樹脂
 - 2.4 東洋紡績
 - 2.5 その他のメーカー
3. 需要の動向
 - 3.1 PETフィルムの需要推移
 - 3.2 用途別需要動向
 - (1) 磁気材料
 - (2) 電気絶縁フィルム
 - (3) 電子材料
 - (4) 磁気カート
 - (5) 光学フィルム
 - (6) 離型材料
 - (7) 缶用ラミネート
 - (8) 包装材料
4. 価格動向

第5章 A-PETシートの種類と特徴

1. A-PETシートの種類と特徴
2. 供給動向
 - 2.1 業界構造と市場規模
 - 2.2 メーカー別供給動向
3. 需要の動向
 - 3.1 A-PETシートと競合シートの市場規模推移
 - 3.2 競合シートの需要動向
 - (1) 硬質塩化ビニルシート
 - (2) 二軸延伸ポリスチレンシート(OPS)
 - (3) HIPSシート

(4) C-PET シート

第6章 1,3-プロパンジオールとそのポリエステル

1. PDO、PTTの開発経緯と企業化動向
 - 1.1 開発経緯
 - 1.2 デュボンの動向
 - 1.3 シェルケミカルズの動向
 - 1.4 その他企業の動向
2. 1,3-プロパンジオールの製法
3. 1,3-プロパンジオールの用途と種類
4. 1,3-プロパンジオールと誘導品の開発状況
 - 4.1 デュボン
 - 4.2 シェルケミカルズ
 - 4.3 旭化成ケミカルズ
5. PTTの需要動向
6. PTT繊維メーカー
 - 6.1 世界のPTT繊維メーカー
 - 6.2 日本のPTT繊維メーカー
 - (1) ソロテックス
 - (2) 東レ, オペロンテックス
 - (3) ユニプラス滋賀
7. PTT繊維の需要動向
8. 成形用PTTの特長と用途
 - 8.1 成形用PTTの性能, 物性比較
 - 8.2 PDO系共重合ポリエステル樹脂の特徴
 - 8.3 成形用PTTの展望
 - (1) 工業用
 - (2) フィルム, シート
 - (3) ボトル

第7章 CHDMおよびCHDM系ポリエステル

1. CHDM
 - 1.1 CHDMの特徴と製法
 - 1.2 CHDMのメーカー動向
 - (1) イーストマンケミカル
 - (2) SK NJC
 - (3) CHDMの企業化を計画した企業

2. CHDM系ポリエステル樹脂

- 2.1 CHDM系ポリエステルの種類と用途
 - (1) イーストマン ケミカル
 - (2) SKケミカルズ
 - (3) 東洋紡績(試作品)
- 2.2 CHDM系ポリエステル樹脂の生産と販売の動向
 - (1) メーカー別生産能力
 - (2) 日本の販売量
- 2.3 CHDM系ポリエステル樹脂の用途別需要推移
- 2.4 CHDM系ポリエステル樹脂の用途別需要動向
 - (1) プレート
 - (2) 包装用シート
 - (3) シュリンクフィルム
 - (4) 化粧フィルム
 - (5) カード
 - (6) 射出成形・その他

第8章 NDCおよびPEN系樹脂

1. NDC開発の歴史
2. NDCの開発と供給の動向
 - 2.1 供給の動向
 - 2.2 メーカー動向
 - (1) BPケミカル
 - (2) 三菱ガス化学
 - (3) 神戸製鋼所
3. 帝人グループのPEN系樹脂事業
 - 3.1 帝人グループのPEN系樹脂事業展開
 - 3.2 帝人グループのPEN系樹脂の特長, 用途
 - 3.3 PEN繊維
4. PENフィルム
 - 4.1 PENフィルムの開発動向
 - 4.2 PENフィルムの生産能力
 - 4.3 PENフィルムの需要動向
 - 4.4 PENフィルムの価格